

経営比較分析表（令和5年度決算）

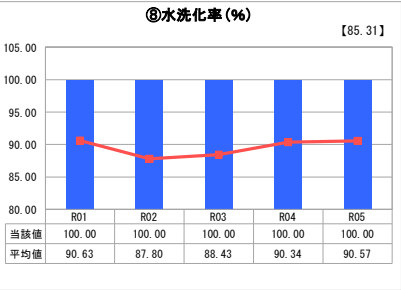
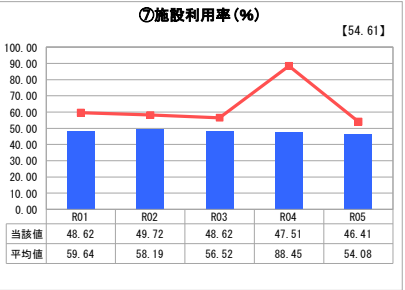
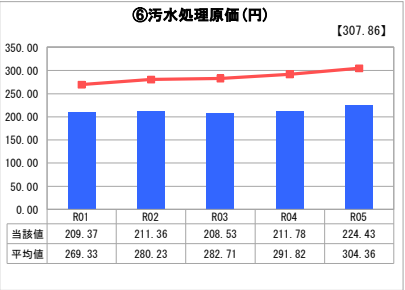
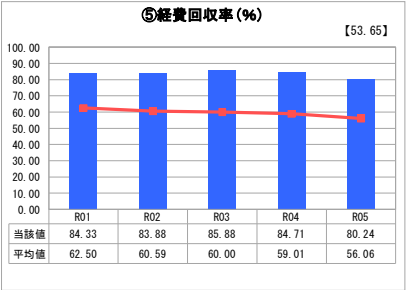
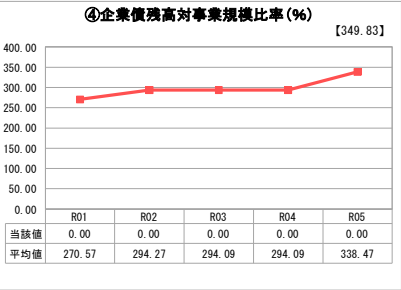
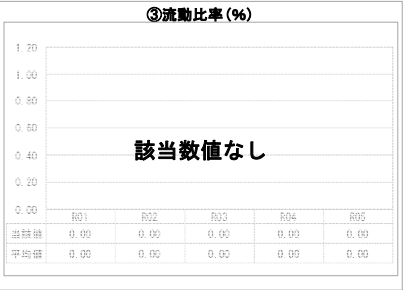
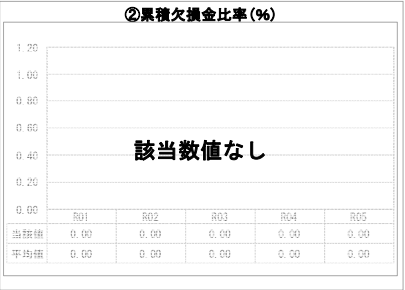
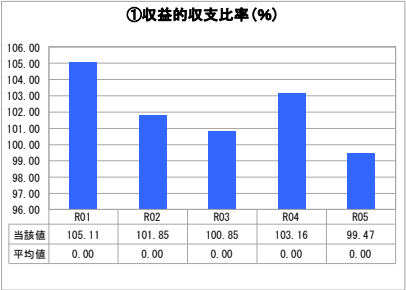
大分県 臼杵市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	1.27	100.00	3,410

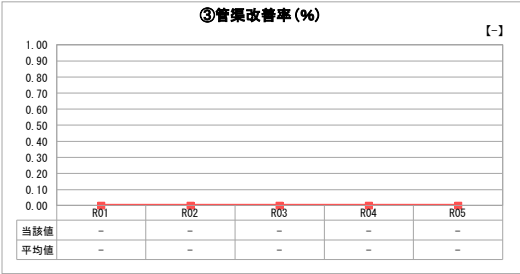
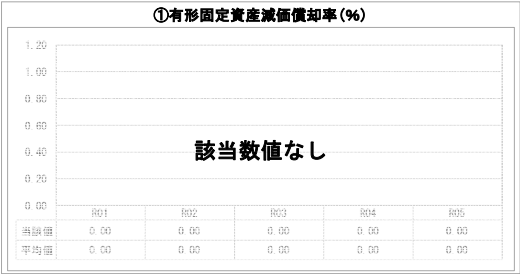
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
35,620	291.20	122.32
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
450	137.76	3.27

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率・・・使用料収入や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用に地方債償還金を加えた費用をどの程度賄えているかを表す指標です。使用料収入が減少しており、100%を下回っています。

④企業債残高対事業規模比率・・・使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標です。企業債残高と一般会計負担分が同額のため0となっています。

⑤経費回収率・・・使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標です。類似団体平均値を上回ってはいるものの、水洗化率100%であるにも関わらず、料金収入のみでは経費すべてを賄えていない状況です。

⑥汚水処理原価・・・有収水量1㎡あたりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標です。類似団体平均値を下回っています。今後も維持管理費の削減に努める必要があります。

⑦施設利用率・・・施設・設備が1日に対応可能な処理能力に対する、1日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標です。類似団体平均値を常に下回っている状況です。人口減少に伴う処理水量の減少により、今後施設利用率は微減傾向で推移することが考えられます。

⑧水洗化率・・・現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標です。水洗化率は100%を維持しています。

2. 老朽化の状況について

本事業は、平成16年度に着手し平成22年度末をもって完了しています。現在、早期に設置した浄化槽は設置後19年以上経過している状況です。合併処理浄化槽の耐用年数は30～40年程度であることから、今後も、将来的な修繕・設置換え等について検討していく必要があります。

全体総括

本事業は、人口減少等により料金収入が減少傾向で、料金収入のみでは維持管理費等の営業費用を賄えない状況にあります。今後も適正な維持管理を行うことにより、維持管理経費の抑制を図り、修繕・設置換えを見据えた長期的な計画を検討する必要があります。なお、経営状況の可視化を行い経営安定に努めるため、令和7年4月に法適化する予定です。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。